

1 高次脳機能障害支援普及事業【都全域】

心身障害者福祉センターを支援拠点として、高次脳機能障害者とその家族に対する専門的な相談支援を実施するとともに、人材育成研修や都民への広報・啓発等を行う。

また、高次脳機能障害者に対する支援体制を整備するため、区市町村や関係機関との地域支援ネットワークの構築を進める。

令和8年度見積：1,600千円（7年度予算：1,600千円）

2 専門的リハビリテーションの充実事業【二次保健医療圏】

二次保健医療圏における高次脳機能障害のリハビリの中核を担う医療機関にコーディネーターを設置し、医療機関や各社会資源の連携体制を構築するとともに、支援機関からのリハビリ技術や個別支援の相談に応じる。また、症例検討会や圏域連絡会、医療従事者等を対象とした研修を行い、高次脳機能障害の特性に対応した専門的リハビリテーションを提供できる体制の充実を図る。

なお、圏域間の連携や、各圏域の取組みの均質化を目指し、環境の似た近隣の圏域と協力して圏域でブロックを組んで研修を実施(各ブロックの例、北多摩北部と北多摩西部と北多摩南部、区東北部と区東部、南多摩と西多摩、区西南部と区南部など)

令和8年度見積：32,935千円（7年度予算：32,935千円）

3 区市町村高次脳機能障害者支援促進事業【区市町村】

区市町村が「高次脳機能障害者支援員」を配置し、地域の医療機関や就労支援センター等との連携のしくみづくり、高次脳機能障害者とその家族に対する相談支援の実施など、身近な地域での高次脳機能障害者支援の充実を図るための経費を補助する。

令和8年度見積：98,334千円（7年度予算：96,890千円）

○補助基準額 1 区市町村当たり 4,102千円（補助率3／4）
○見積規模 46 区市町村

4 高次脳機能障害者緊急相談支援事業【区市町村】

地域における相談支援事業を充実していくため、区市町村が特別支援体制を整備し、ピアカウンセリングを実施する経費等を障害者施策推進区市町村包括補助事業として補助する。

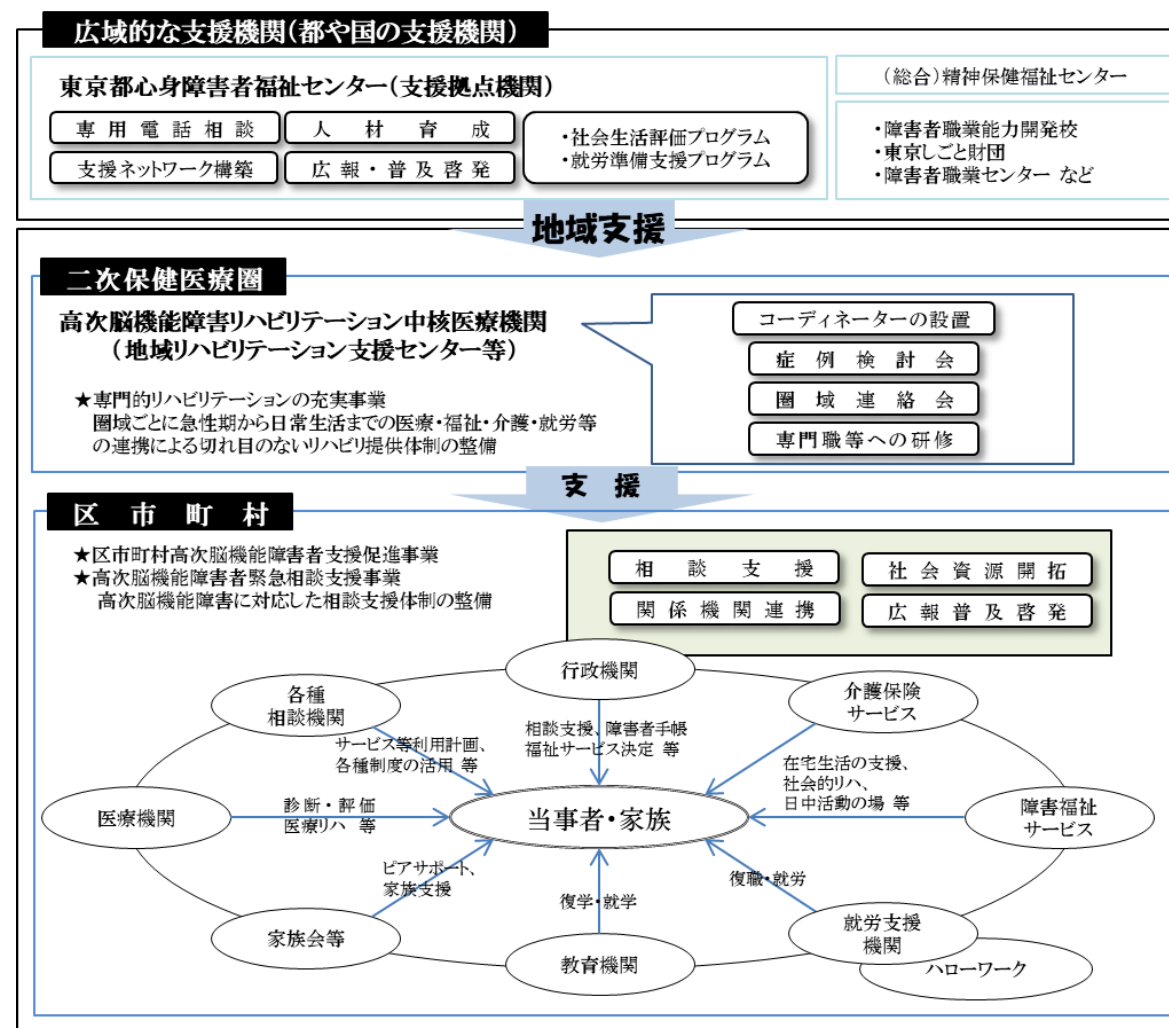
○補助基準額 1 区市町村当たり 108千円（補助率1／2）

5 高次脳機能障害支援養成研修【都全域】

高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成する。

令和8年度見積：46,378千円（7年度予算：46,378千円）

東京都高次脳機能障害支援普及事業のイメージ



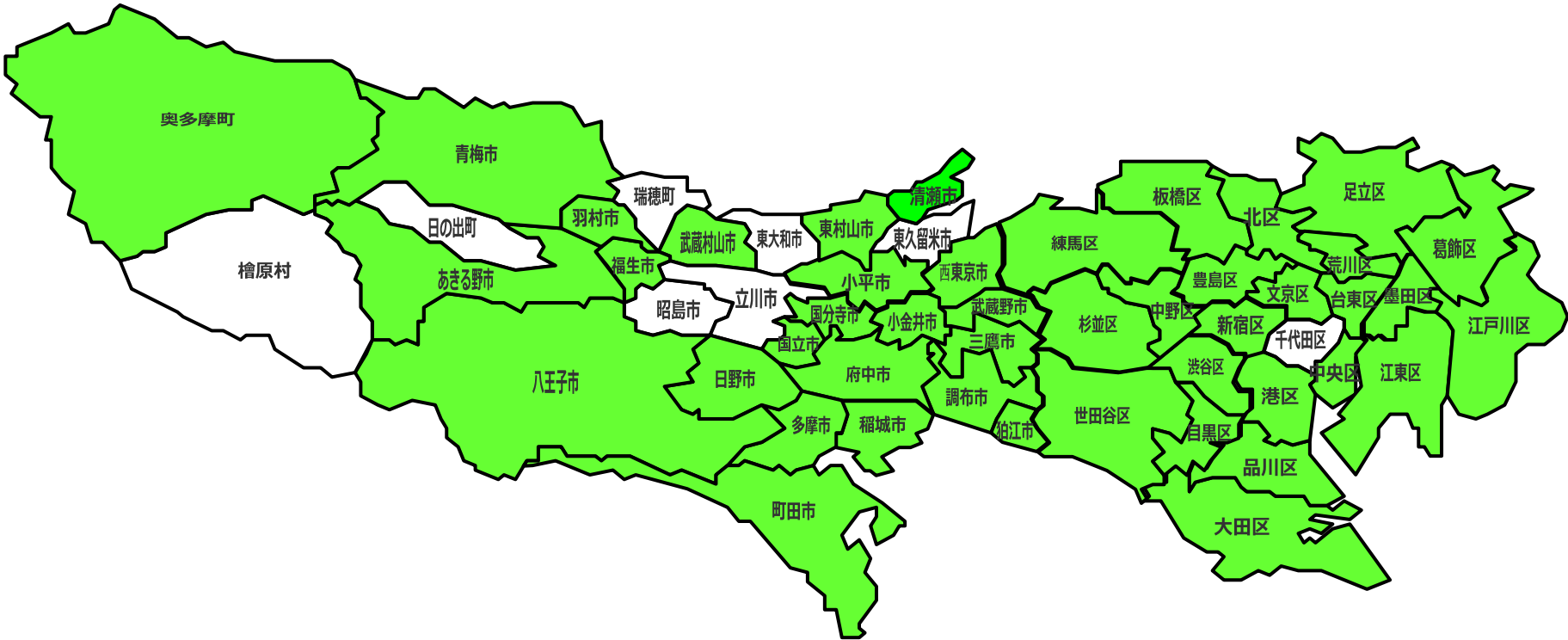
区 市 町 村 高 次 脳 機 能 障 害 者 支 援 促 進 事 業

区分	内 容
目 的	区市町村が高次脳機能障害者及びその家族等に対する相談支援を実施するとともに、医療機関、就労支援センター等の関係機関との連携を図り、高次脳機能障害者に対し適切な支援を提供し、区市町村における高次脳機能障害者への支援の促進を図る。
対象者	都内に住居のある高次脳機能障害者及びその家族など
事業内容	高次脳機能障害者支援員（※）を配置し、以下の事業を実施。 ① 相談支援 ② 関係機関との連携 ③ 社会資源の把握・開拓 ④ 広報・普及啓発 ※ 支援員は、社会福祉士、保健師、作業療法士、心理技術等者等、高次脳機能障害者について知識を有し、高次脳機能障害者の自立に向けた支援を行うことができるものとする。
実施主体	区市町村
補助基準額等	〔対象経費〕 人件費、支援計画作成費等相談支援事業費、連絡会経費、普及啓発等事務費、その他事務費等 〔基 準 額〕 4, 1 0 2 千円 〔補 助 率〕 3／4
事業開始	平成19年4月
根拠法令	（国）障害者支援法第78条 地域生活支援事業実施要綱 （平成19年6月18日 障発第0801002号） （都）区市町村高次脳機能障害者支援促進事業実施要綱 （平成19年4月9日 18福保障計第1686号）

【令和7年度実施状況】

	実 施 区 市 町 村
特別区 (22区)	中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区
市町村 (22市1町)	八王子市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、清瀬市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、奥多摩町

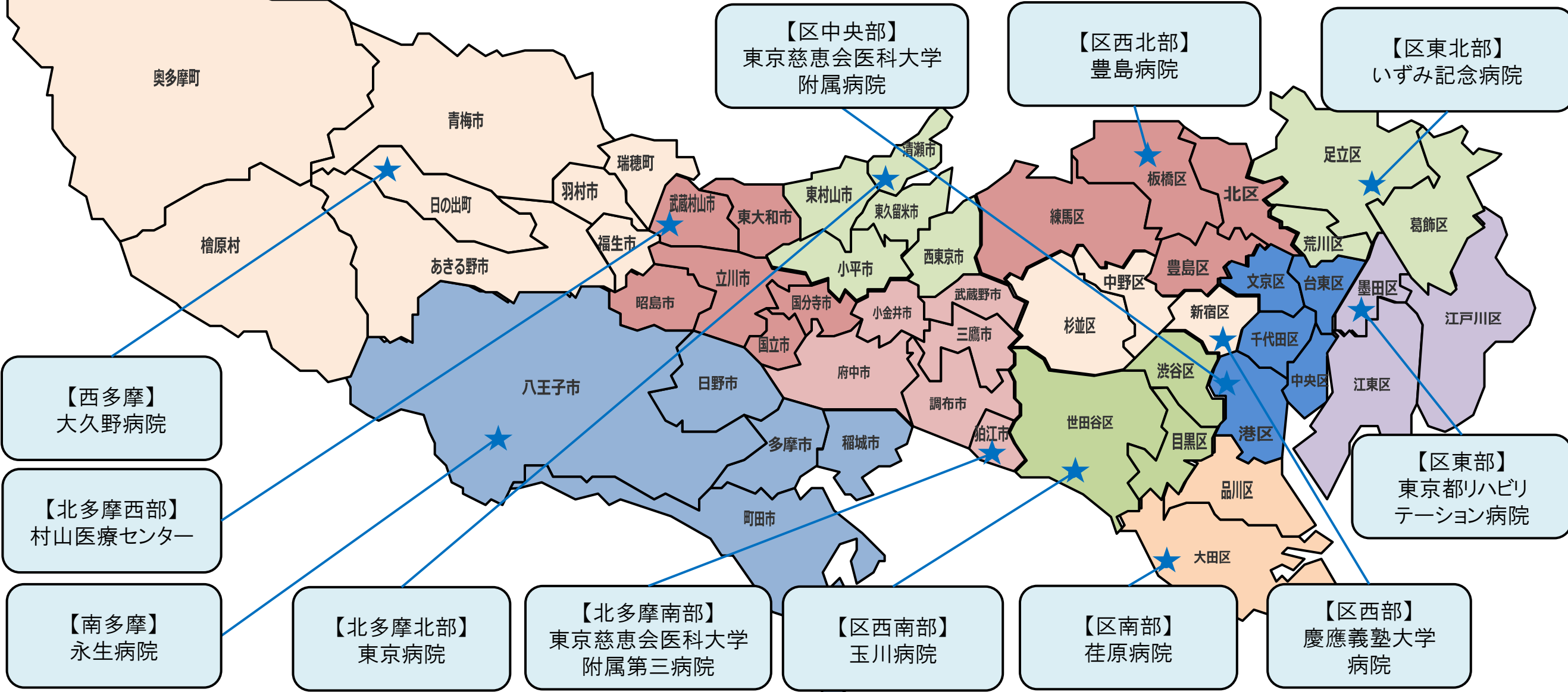
区市町村高次脳機能障害者支援促進事業実施状況（令和7年度）



	区市町村名	支 援 実 施 機 関
1	中 央 区	中央区福祉保健部福祉センター
2	港 区	港区立障害保健福祉センター
3	新 宿 区	障害者福祉センター「竹とんぼ」高次脳機能障害者自主活動グループ
4	文 京 区	保健衛生部予防対策課精神保健係
5	台 東 区	台東保健所保健予防課精神保健担当
6	墨 田 区	すみだ福祉保健センター
7	江 東 区	江東区障害者福祉センター
8	品 川 区	品川区旗の台障害児者相談支援センター
9	目 黒 区	目黒区高次脳機能障害者支援センター 特定非営利活動法人 いきいき福祉ネットワークセンター
10	大 田 区	障がい者総合サポートセンター、志茂田福祉センター
11	世 田 谷 区	社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ケアセンターふらっと
12	渋 谷 区	基幹相談支援センター
13	中 野 区	中野区障害者地域自立生活支援センター つむぎ
14	杉 並 区	保健福祉部障害者生活支援課地域生活支援係
15	豊 島 区	福祉部 障害福祉課 心身障害者福祉センター
16	北 区	北区福祉部 障害者福祉センター事業係
17	荒 川 区	荒川区立心身障害者福祉センター
18	板 橋 区	板橋区障がい者福祉センター
19	練 馬 区	練馬区立心身障害者福祉センター
20	足 立 区	足立区障がい福祉センター
21	葛 飾 区	葛飾区地域活動支援センター
22	江 戸 川 区	NPO法人 東京ソテリア 地域活動支援センターはるえ野

	区市町村名	支 援 実 施 機 関
23	八 王 子 市	医療法人社団永生会 永生病院 連携・委託事業推進室
24	武 蔵 野 市	社会福祉法人武蔵野 武蔵野市障害者福祉センター 高次脳機能障害相談室ゆいっと
25	三 鷹 市	三鷹市健康福祉部障がい者支援課 基幹相談支援センター担当
26	青 梅 市	青梅市障がい者サポートセンター
27	府 中 市	社会福祉法人あけぼの福祉会 地域生活支援センターあけぼの
28	調 布 市	社会福祉法人調布市社会福祉協議会
29	町 田 市	社会福祉法人まちだ育成会 ひかり相談
30	小 金 井 市	小金井市障害者地域自立生活支援センター
31	小 平 市	小平市健康福祉部障がい者支援課
32	日 野 市	社会福祉法人 創隣会 （高次脳機能場会社支援センター・つくし）
33	東 村 山 市	東村山市健康福祉部障害支援課
34	国 分 寺 市	社会福祉法人万葉の里国分寺市障害者センター 地域活動支援センターつばさ
35	国 立 市	健康福祉部しょうがいしゃ支援課支援係
36	福 生 市	福祉保健部 障害福祉課 相談支援係
37	狛 江 市	狛江市 福祉保健部 福祉相談課 狛江市障がい者基幹相談支援センター
38	清 瀬 市	清瀬市福祉子ども部障害福祉課
39	武蔵村山市	武蔵村山市健康福祉部障害福祉課
40	多 摩 市	社会福祉法人多摩市社会福祉協議会
41	稲 城 市	社会福祉法人正夢の会 稲城市障害者総合相談センター マルシェいなぎ
42	羽 村 市	羽村市福祉健康部障害福祉課
43	あきる野市	あきる野市健康福祉部障がい者支援課
44	西 東 京 市	特定非営利活動法人ミモザ 西東京市保谷障害者福祉センター
45	奥 多 摩 町	奥多摩町福祉保健課

専門的リハビリテーションの充実事業実施状況（令和7年度）



圏域	区市町村	実施医療機関	開始年度	圏域	区市町村	実施医療機関	開始年度
区西南部	目黒・世田谷・渋谷	玉川病院	22年度	区西北部	豊島・北・板橋・練馬	豊島病院	26年度
西多摩	青梅・福生・羽村・あきる野・瑞穂・日の出・奥多摩・檜原	大久野病院		北多摩北部	小平・東村山・西東京・清瀬・東久留米	東京病院（29年度～）	
区東部	墨田・江東・江戸川	東京都リハビリテーション病院	24年度	北多摩西部	立川・昭島・国分寺・国立・東大和・武蔵村山	村山医療センター	
北多摩南部	武蔵野・三鷹・府中・調布・小金井・狛江	東京慈恵会医科大学附属第三病院		区中央部	千代田・中央・港・文京・台東	東京慈恵会医科大学附属病院	27年度
区南部	品川・大田	荏原病院	25年度	区西部	新宿・中野・杉並	慶應義塾大学病院	
南多摩	八王子・町田・日野・多摩・稲城	永生病院		区東北部	荒川・足立・葛飾	いずみ記念病院	

令和7年度 東京都高次脳機能障害支援養成研修について

〔研修内容〕

- ①基礎研修 講義(動画視聴、10講義) + 演習(集合型、4演習(1日))
- ②実践研修 講義(動画視聴、10講義) + 演習(集合型、2演習(1日))

※基礎研修を修了した方が実践研修を受講できます。

〔受講対象者〕

- 研修修了に必要な全日程を受講できる方で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する方
- (1)障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等において高次脳機能障害者の支援に従事する従業者を配置することを目的に事業者が推薦する者
 - (2)その他、医療機関や行政機関の職員等、本研修の実施主体が認める者

〔日程・会場・受講可能人数〕

基礎研修・実践研修 申込2回 × 各回5日程 × 各日程190名 = 1900名程度

基礎研修受講者数
(実績)437名

日程コード	動画配信期間	演習日程 (※1)	会場	日程コード	動画配信期間	演習日程 (※1)	会場
基礎研修1-A	8/29 (金) ~ 9/12 (金)	10/26 (日)	学研ビル	実践研修1-A	11/21 (金) ~ 12/5 (金)	1/30 (金)	学研ビル
基礎研修1-B	9/5 (金) ~ 9/19 (金)	11/2 (日)	学研ビル	実践研修1-B	12/5 (金) ~ 12/19 (金)	2/6 (金)	学研ビル
基礎研修1-C	9/9 (火) ~ 9/23 (火)	11/12 (水)	東京たま未来メッセ	実践研修1-C	12/19 (金) ~ 1/5 (月)	2/8 (水)	学研ビル
基礎研修1-D	9/12 (金) ~ 9/26 (金)	11/24 (月)	学研ビル	実践研修1-D	1/5 (月) ~ 1/19 (月)	2/9 (月)	東京たま未来メッセ
基礎研修1-E	9/26 (金) ~ 10/10 (金)	12/9 (火)	東京たま未来メッセ	実践研修1-E	1/19 (月) ~ 2/2 (月)	2/15 (日)	学研ビル
基礎研修2-A	10/15 (水) ~ 10/29 (水)	12/25 (木)	学研ビル	実践研修2-A	12/26 (金) ~ 1/16 (金)	2/22 (日)	学研ビル
基礎研修2-B	10/29 (水) ~ 11/12 (水)	1/9 (金)	東京たま未来メッセ	実践研修2-B	1/16 (金) ~ 1/30 (金)	2/27 (金)	学研ビル
基礎研修2-C	11/12 (水) ~ 11/26 (水)	1/11 (日)	学研ビル	実践研修2-C	1/30 (金) ~ 2/13 (金)	3/1 (日)	学研ビル
基礎研修2-D	11/26 (水) ~ 12/10 (水)	1/22 (木)	学研ビル	実践研修2-D	2/13 (金) ~ 2/27 (金)	3/12 (木)	東京たま未来メッセ
基礎研修2-E	12/10 (水) ~ 12/24 (水)	1/25 (日)	学研ビル	実践研修2-E	2/20 (金) ~ 3/6 (金)	3/17 (火)	東京たま未来メッセ

※1：講師のスケジュール等により、日程が変更となる可能性があります。

- ➡ ○令和8年度は定員900名程度で実施予定
- 令和7年度の実施結果を踏まえ、ブラッシュアップ